1. 救助の総括

① 活動概要

令和6年中(令和6年1月1日~令和6年12月31日)における救助活動概要は、出動件数120件、 活動件数88件、救助人員80人となっている。

② 事故種別状況

救助出動件数を事故種別ごとに見てみると、最も多いのが建物等による事故60件、次にその他の 事故34件、以下交通事故20件、建物火災、水難事故、ガス及び酸欠事故2件となっている。

(事故種別の凡例)

1. 火 災

火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。

2. 交诵事故

全ての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者が交通機関に接触したこと等による事故をいう。

3. 水難事故

水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。

4. 風水害等自然災害事故

暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべりその他の異常な自然 現象に起因する災害による事故をいう。

5. 機械による事故

エレベーター、プレス機械、ベルトコンベアその他の建設機械、工作機械等による事故をいう。

6. 建物等による事故

建物、門、柵、へい等建物に付帯する施設又はこれらに類する工作物の倒壊による事故、 建物等内に閉じ込められる事故、建物等に挟まれる事故等をいう。

7. ガス及び酸欠事故

一酸化炭素中毒その他のガス中毒事故、酸素欠乏による事故等をいう。

8. 破裂事故

火災事故以外のボイラー、ボンベ等の物理的破裂による事故をいう。

9. その他の事故

※ 1. から8. に掲げる事故以外の事故で、消防機関による救助を必要としたものをいう。

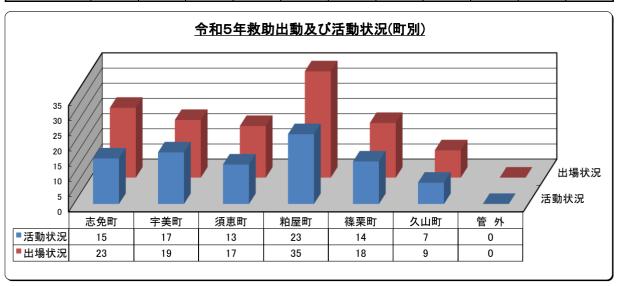
② 町別救助出動:活動状況

ア 出動状況

事故種別区分	建物火災	建物火災以外	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合 計
志免町			2				15	1		5	23
宇美町			2				10			7	19
須恵町	1		3			1	8			4	17
粕屋町			5	2			20			8	35
篠栗町			6				4	1		7	18
久山町	1		2				3			3	9
管 外											
合 計	2		20	2		1	60	2		34	121

イ 活動状況

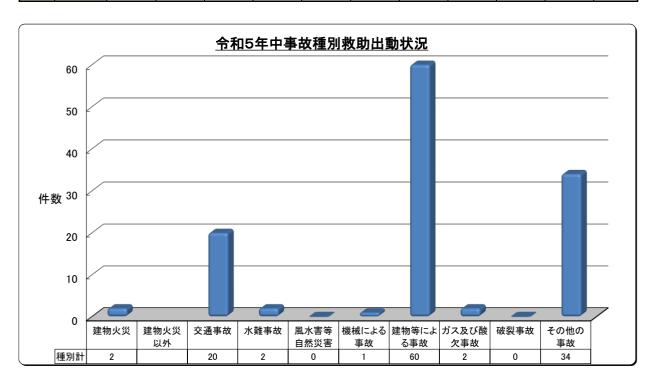
事故種別区分	建物火災	建物火災以外	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の 事故	合 計
志免町							11	1		3	15
宇美町			2				8			7	17
須恵町	1		1			1	7			3	13
粕屋町			2	2			13			6	23
篠栗町			5				3			6	14
久山町	1		1				2			3	7
管 外											
合 計	2		11	2		1	44	1		28	89



2. 救助の概要

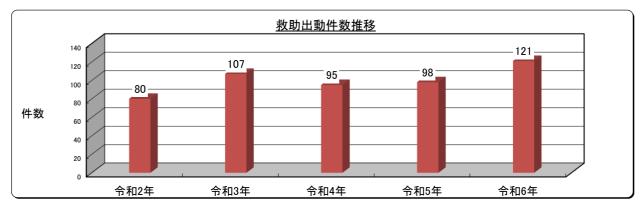
① 事故種別救助出動状況

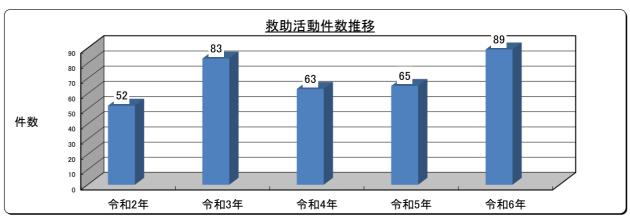
区分	事故種別	建物火災	建物火災以外	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の 事故	合 計
出	動件数	2		20	2		1	60	2		34	121
活動件数		2		11	2		1	44	1		28	89
救	救助人員			13	2		1	35	1		27	80
	救助隊員	16		151	12		6	185	12		134	516
出動	消防隊員	34		124	6		6	18	14		45	247
人員	救急隊員	6		84	6		3	169	6		100	374
	計	56		359	24		15	376	32		283	1,145
	救助工作車	4		40	3		2	61	3		39	152
	タンク車	4		13	1			3	2		5	28
	梯子車	1										1
出動	化学車	3		7			1	1			3	15
車両	指揮車等	2		20	1		1	3	2		6	35
	救急車	2		27	2		1	57	2		34	125
	その他				1						3	4
	計	16		107	8		5	125	9		90	360

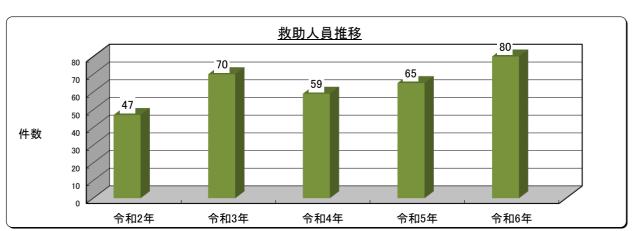


③ 救助出動件数、救助活動件数及び救助人員の推移

医分	救助出	動件数	救助活	動件数	救助人員		
	件数	対前年増減率	件数	対前年増減率	人員	対前年増減率	
令和2年	80	25.0	52	△39.4	47	△15.5	
令和3年	107	33.8	83	59.6	70	48.9	
令和4年	95	Δ 11.2	63	△ 24.1	59	△ 15.7	
令和5年	98	3.2	65	3.2	65	10.2	
令和6年	121	23.5	89	36.9	80	23.1	







3 救助機械器具等の保有状況

3	別 候 慨奋具寺の保有认沈 │ □		5.4.1現		
		備名	南部	中部	計
	積載はしご	かぎ付チタン製	3	4	7
	<i>II</i>	二連アルミ合金製	2	0	2
	<i>''</i>	三連チタン製	2	4	6
	空気式救助マット		1	0	1
	マツト式空気ジャッキ		1	1	2
	救命索発射銃	空気圧式	1	0	1
救	可搬式ウィンチ		3	1	4
秋	マンホール救出器具		1	1	2
助	発動発電機	500W可搬式	10	6	16
	バスケットストレッチャー		1	2	3
器	高度救助資機材	画像探索機 I 型	1	0	1
	"	画像探査機Ⅱ型(簡易画像探査機)	1	1	2
具	"	熱画像直視装置	1	1	2
	"	地震警報器	1	0	1
	"	夜間用暗視装置	1	0	1
	エアーテント		3	1	4
	救命ボート	ゴム製	1	1	2
	救命胴衣		36	43	79
	水中投光器		6	4	10
	大型油圧式救助器具	スプレッダー	1	2	3
	"	切断機	1	1	2
	"	ジャッキ	1	1	2
	バッテリー式救助用破壊器具	カッター、ドリル	4	0	4
破	空気式救助器具	エアカッター	1	1	2
	//	エアソー	1	1	2
壊	 エンジンカッター		1	2	3
R.D	チェンソー		3	2	5
器	ガーン・ 削岩機		1	1	2
具	ハンマードリル		1	1	2
	鉄線(鉄筋)カッター		5	4	9
	酸素溶断機		1	1	2
	万能斧		2	5	7
	携帯用コンクリート破砕機		1	1	2
	防護服		9	6	15
保	// // // // // // // // // // // // //	耐熱防護服	2	2	4
= #		村電用防護服	2	2	4
護	防毒マスク	一一 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	5	3	8
器	呼吸器	空気呼吸器	17	19	36
	//	対	0	2	2
具	"	簡易呼吸器	5	0	5
10	潜水器具	回 勿 下丁 以 伯武	5	5	10
保護器具	 携帯警報機		11	່ 15	26
護 哭	送排風機	+	_		3
員	防塵めがね	+	0	2 3	3
	携帯無線機	 260MH~			
器通 具信		260MHz	9	10	19
ᄌᅜ	携帯電話	+	4	5	9
	可燃性ガス測定器	+	2	3	5
測	有毒ガス測定器	<u> </u>	2	1	3
定	酸素濃度測定器		2	3	5
定器具	放射線測定器		1	1	2
具	個人線量計		6	0	6
	ガンマ線及びエックス線用線量率計		1	0	1
	表面汚染検査計		1	0	1

※本表は、救助隊及び消防隊の保有救助資機材の合計